

まほろば秦野通信

令和6年11月26日

タイトル	～ふるさと秦野のミライを考えよう～ 新たな主権者教育のカタチを目指して公開授業を実施します
When (いつ)	11月29日（金曜日）午後2時35分～3時20分
Where (どこで)	市立西小学校（所在地：秦野市並木町8－1） 外国語活動室にて ・撮影につきましては、生徒の顔が映らないように後方から講師の先生をとる形でお願いします。 ・インタビュー（記事・映像）に関しては、対応可能な生徒を学校側で事前に選定しています。
Who (だれが)	【講師】 市教育委員会指導主事 とくだ よしあき 徳田 美昭 ソフトバンク株式会社社員 【対象】 児童 6年1組 35名 観覧 市内の教職員
What (なにを)	西小学校の児童生徒35名が、新しい主権者教育の一環として、民間企業の外部講師とも連携して選挙やまちづくりについて考える課題解決型の学習に取り組みます。
How (どのように)	人型ロボットによる選挙演説を聴き、デジタル投票を行う活動を通じて、秦野の未来を自分事として考える姿勢や態度を育みます。
Why (なぜ)	本事業は、ソフトバンク株式会社のCSR（社会貢献）事業の一環で協力いただき、市教育委員会の指導主事がモデル事業として市内の教職員に公開授業として実施します
過去の実績	本市では、新たな学びプロジェクトとして、民間企業や地域と協働した取り組みを進めており、ソフトバンク株式会社とは令和3年度よりCSR（社会貢献）事業を活用し、防災や減災に関する教育プログラムの実証実験のほか、本町中学校での生徒主体の通学路安全対策など様々な特色ある教育活動を展開してきました。
今後の取り組み	今回の公開モデル事業を実施することで、市内全体として児童生徒が社会課題を自分事として捉える新たな課題解決型の主権者教育を推進し、学習意欲の向上につなげます。
問い合わせ	教育指導課 担当：徳田 電話：0463（84）2786